

草平の灯



令和5年11月22日

No 9

モルモットの「どんぐり」ちゃん

1年生の教室にすてきなお客様が来ています。少し恥ずかしがり屋ですが、1年生の人気者です。どんな関わりをすると喜んでくれるのか、何をすると嫌がるのかを皆で考えながら、大切に世話をしています。動物は飼育している間は癒されてかわいらしいですが、病気もするし最後には死を迎えます。1か月という限られた期間なので、大きな変化はないかもしれませんが、モルモットのぬくもりを肌で感じ、生き物を大切にする心が育ってくれているのがうれしいです。

レンコン掘り体験

愛西市の特産品であるレンコン掘りを3年生が行いました。立田地区でたくさん作られているレンコンですが、子どもたちにとっては初めての体験でした。田んぼの水は抜かれていましたが、それでも泥にまみれて、スコップで大きなレンコンを掘り当てていました。1人4キロほど収穫でき、教えてくださった先生も「こんなに収穫できる小学生は珍しいです」と話していました。普段何気なく食べているレンコンですが、農家の人が時間をかけて大切に大切に育て、苦労して収穫し、最後に食卓で食べることができます。どんな食べ物でも同じですが、食べるまでには多くの人が関わっています。食べることができることに感謝して過ごしていきましょう。



ボッチャ体験

愛西市人権擁護委員の皆さんと一緒に、ボッチャ体験を4年生が行いました。ロンドンパラリンピックに出場した佐藤圭太選手をお招きし、プロの技を身近で見ることができました。佐藤選手は脳性麻痺の重度障害者のため、常に車いすでの生活です。「1%の可能性を信じれば夢は叶う」と言い続け、夢をかなえてきました。



草平小学校にいる皆さんは、歩くことができます、話すことができます、学ぶことができます、何でも好きなことができます。

「自分はできない」ではなく「やってみよう」という気持ちを大切にしてください。

学習成果発表会ありがとうございました

お忙しい中、学習成果発表会にお越しいただきありがとうございました。コロナ禍での人数制限もなくなり、多くの方にご参観いただき、子どもたちは普段とは違う緊張感だったと思います。2年生は野菜先生や学区探検など、1年間の学びをグループに分かれて発表しました。野菜先生の中野さんに発表のことを伝えたら喜んでいました。5年生は1年間取り組んでいる防災について発表しました。もしもこの地区に災害が起きたら5年生は立派な防災リーダーです。6年生は将来の夢について発表しました。夢があると、苦しいことがあっても乗り越えられます。6年生が将来どんな大人になっているか楽しみになりました。

